

'92 上半期 主要業務 推進狀況

都 市 課

都市計劃 再整備 事業

1. 目 標

- 都市의 健全한 發展 도모
- 公共의 安寧秩序와 公共福利增進 寄與

2. 推進施策 (方針)

- 土地利用의 合理化로 住民便益 도모
- 快適한 都市環境 造成
- 都市開發의 促進

3. 推進狀況

가. 報恩邑 都市計劃 再整備

○ 現 況

- 位 置 : 報恩邑 一圓
- 面 積 : 6.225km²
- 都市計劃決定 : 74. 12. 7 (最初)

○ 推進실적

- 再整備(案) 審議 : 1989. 9. 21 (郡守室)
- 公覽 公告 : 1989. 10. 28 (14日間)
(新聞 : 忠青日報, 서울新聞, 郡廳, 邑事務所 揭示板)
- 住民公聽會 開催 : 1989. 11. 10 (邑事務所)
- 再整備(變更) 承認 申請 : 1989. 12. 19
- 報恩郡 議會 意見 (聽取) : 1991. 7. 16
- 再整備(變更) 決定 : 1991. 12. 26

(1 : 5,000 地形圖로 告示)

- 後續措置 履行 (지적告示)

- . 1992. 4. 1 ~ 4. 14 : 意見聽取 公告 (新聞, 揭示板)
- . 1992. 4. 15 : 異議申請 接受 (3件)
- . 1992. 4. 17 : 議會意見 聽取
- . 1992. 4. 20 : 異議申請 處理計劃 樹立
(用役會社에 課業指示)
- . 1992. 6. 25 : 지적告示 承認 申請 (道知事)

※ 92. 7. 15日경 都市計劃委員會 開催 豫定

나. 馬老 都市計劃 再整備

○ 現 況

- 位 置 : 馬老面 官基, 水門里 一圓
- 都市計劃決定 : 76. 12. 21 (忠北告示 第 143 號)
- 再整備 面積 : 1.25km²

○ 今後計劃

- 用 役 費 : 35,000千圓 (1回 追更 確保)
- 用役設計 : 92. 8. 20日 限
- 用役發注 : 92. 8. 30

※ 業務推進 方向

- 清州 ~ 懷仁 經由 報恩郡을 通過하는 4車線 高速化 道路의 實施設計가 9月中에 施行計劃인 바, 馬老 都市計劃 再整備는 高速道路와 連繫하여 計劃을 整備하여야 하므로 用役發注 時期를 調整하여 推進할 計劃임.

倉里聚落地域 國土利用計劃變更 事業

1. 目 標

- 地域의 均衡開發
- 住民의 集團的 生活 根據地 마련

2. 推進施策 (方針)

- 土地利用의 合理化로 住民便益 도모
- 農外所得 增大 寄與

3. 推進狀況

○ 現 況

- 聚落地域 指定 : 1989. 12. 26
- 面積 (未細分) : 134,191 m²

○ 計 劃

- 國土利用計劃 用途地域 變更
- 聚落地域 開發計劃 樹立

〔面積 : 既定 134,191 m² → 變更 214,388 m² (增 80,197 m²)
用役 : 90. 12. 26 ~ 91. 3. 25

(用役費 4,600千원, 서울 우성엔지니어링 주 찬 음)

○ 推進실적

- 91. 2. 21 : 倉里聚落地域 開發委員會 構成
- 91. 4. 2~4. 22 : 聚落地域 開發計劃樹立에 따른 公覽公告
- 91. 7. 11 : 住民 合議 意見書 內北面에서 報告會
- 91. 7. 27 : 開發委員會 開催 (住民 意見 協議)
- 91. 11. 20 : 國土利用計劃變更 承認 要請 (道知事)
- 92. 1. 29 : 國土利用計劃變更 承認 要請(案) 再檢討 指示

(農地編入 比率)

- 92. 3. 23 : 再檢討 補完 提出
- 92. 4. 17 : 農地轉用 協議書類 補完 指示
- 92. 6. 23 : 補完書類 提出

報恩邑 下水道 및 歩道블럭 設置 事業

1. 目 標

- 快適한 市街地 造成
- 歩車道 區分으로 圓滑한 通行 提高
- 交通事故 防止

2. 推進施策 (方針)

- 下水道 一齊 整備
- 道路邊 歩道블럭 및 境界블럭 設置
- 主要 道路邊 歩道 設置

3. 事業推進 실적

(單位 : 千 원)

事業名	事業量			事業費	備考
	計 劃	실 적	比率		
○ 報恩邑 下水道 및 歩道블럭設置	○ 歩道블럭 : 84.17a ○ 歩車道境界 石 : 4,686m ○ 下水道 뚜껑 : 1,324個所	○ 竹田道路 切斷: 500m ○ 下水道 : 100m	20	363,683 (200,000)	○ 通信管路 埋設關係로 92.6.26 자로 工事中止命令 ○ 路線 別添

※ 電信電話局에서 實施하는 通信管路 埋設이 當初에 93년에 實施豫定이었으나 道路
掘鑿關係로 92年度로 앞당겨서 實施코자 協議 完了 (事業費 1 億 推算)

위치도

시공구간

구간
① 우회도로
→ 등기소 → 군농협

구간
② 군농협 → 사거리
(명진상사)

구간
⑥ 사거리(보은약국)
→ 온천장

구간
⑤ 읍사무소 → 사거리
(금나차 다방)

구간
③ 중북은행
→ 평화약국

구간
④ 금성대리점 →
일성철물 → 죽전교

구간
⑦ 죽전교 → 금로하
(보은교교)

구간
⑪ 군농협
→ 성모병원입구

구간
⑩ 화성가든
→ 대림목재

구간
⑨ 평화약국
→ 서다리

구간
⑧ 사회복지회관
→ 금성정육점

92年度 個別土地價格 調査

1. 目 標

土地公概念制度의 擴大實施에 따라 地價體系를 一元化하고, 統一된 正常 地價를 算定하므로써 國稅, 綜合土地稅, 開發負擔金等の 賦課算定에 信賴 度를 높이기 위하여 個別地價 算定

2. 推進施策 (方針)

- 調査班 編成 運營 (36名)
- 個別地價調査 教育實施 (2回)
- 個別地價의 活用範圍 意見提出等에 對한 弘報活動 展開
- 個別地價調査 推進日程

土地特性 및 地價算定	: 92. 1. 6 - 3. 30
地方土地評價委員會 審議	: 92. 4. 10
地價閱覽	: 92. 4. 11 - 5. 1
意見提出事項 再 審議	: 92. 5. 7
地價決定	: 92. 6. 5
再 調査 請求	: 92. 6. 5 - 8.4 (60日間)
再 調査 處理	: 92. 8. 4 - 9. 6 (30日間)

3. 事業推進 실적

(單位 : 千圓)

事業 名	事業 量			事業費	備 考
	計 劃	실 績	%		
92, 個別土地價格 調査	107,326筆地	107,326筆地	100	10,375	

4. 問題點

- 鑑定評價士가 調査 評價한 標準地를 基準으로 非 專門要員인 公務員이 調査하므로 正確性和 普遍性이 多少 未洽함.

用途 地域別 價格 水準

地價水準		最 高	最 低	備 考
用途地域				
商業地域	所在地	보은 삼산 132-5	마로 관기 248-1	근대화 수퍼
	地 價	2,000,000	6,540	마로 우정식당옆
住居地域	所在地	보은 삼산 161-2	마로 관기 333	읍사무소 옆
	地 價	1,220,000	2,260	관기국교 뒷편
工業地域	所在地	보은 죽전 50-1	내북 염둔 산142	보은공업사 부지
	地 價	50,000	180	한국화약
綠地地域	所在地	보은 교사 67-1	삼승 원남 산17-9	북부 매표소 옆
	地 價	130,000	610	상원암(원남3구)뒤
非都市地域	所在地	삼승 원남 181-2	회남 서탄 24	하구당(철물점)
	地 價	90,000	100	

地目別 價格 水準

地價水準		最 高	最 低	備 考
地 目				
田	所在地	보은 삼산 19-2	회남 송포 17	상가 APT 옆
	地 價	132,000	100	
畓	所在地	보은 삼산 199-2	회남 송포 39	시외버스주차장뒤
	地 價	452,000	100	
垈	所在地	보은 삼산 132-5	회남 용호 266-2	근대화 수퍼
	地 價	2,000,000	250	
林 野	所在地	보은 삼산 175-22	수한 노성 3	성모병원 옆
	地 價	65,000	90	
工場用地	所在地	보은 삼산 102-2	삼승 무진 산7-8	보은 양조장
	地 價	351,000	4,000	대성산업 인근
雜 種 地	所在地	회북 중앙 81-10	회남 서탄 288-2	달동네 앞 공지
	地 價	48,000	110	

農村 住居環境 改善事業

1. 目 標

- 便利한 生活空間과 豊饒로운 農村모습 暢出
- 깨끗하고 便利하게 整備된 生活便益 基盤施設의 擴充
- 生活便益 施設을 擴充하여 文化福祉農村 建設

2. 推進施策

- 對象者 選定
- 對象者 技術 教育
- 工事推進
- 補助金 및 融資金 支給

3. 事業推進 실적

(單位 : 千圓)

單位事業名	事業量			事業費	備考
	計 劃	실 적	比 率		
計	480 棟	101 棟	21	469,000 (⊗24,500) ≡420,000	
○ 農村住宅 改良	30 棟	24	80	融 420,000	棟當 14,000
○ 農村便所 改良	50 棟	27	54	25,000 (⊗12,500)	棟當 500
○ 自動開閉式 便器 改良	400 棟	50	12.5	24,000 (⊗12,000)	棟當 60

住宅融資金 徵收

1. 目 的

- 住宅特別會計 融資金의 適期徵收로 償還者의 不利益 解消
- 融資金 償還에 對한 持續的 弘報 및 督勵로 適期償還 誘導

2. 推進方向

- 邑面別 徵收督勵班 編成 運營 (2個班 5名)
- 融資金 徵收 地域別責任制 實施 (11個班 35名)
- 融資金 徵收 및 滯納額 一掃計劃으로 滯納者 最小化
- 半期別 徵收실적 評價 및 對策 報告
- 住宅融資金 管理對象者 集中 管理

3. 徵收推進 現況

가. 徵收現況

(單位 : 千圓)

區 分	徵收決定額	收 納 額	未 收 額	備 考
計	358,952	201,351	157,601	56.1 %
現年度	224,183	189,580	34,603	84.6 %
過年度	134,769	11,771	122,998	8.7 %

나. 過年度 滯納類型別 現況

滯 納 額		空 家		死亡, 行不		痼疾滯納		一 時 的 資金困難		其 他 (徵收可能)	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
112	134769	10	24,201	6	9911	14	31,713	15	23,514	67	45,350

다. 滯納者 案内文 交付 : 112名 中 96名 (92. 5. 10)

라. 滯納處分 實施

- 期 間 : 92. 2. 25 ~ 2. 27

- 押 留 現 況 : 報恩邑 山城 1里 이근철 外 7 人

(不動產 (建物 外 9 件)

- 滯納處分時 徵收額 : 報恩邑 新舍 양재승 外 14 人

11,828,000원 (元金 2,714,000, 利子 5,756,000, 延滯利子 3,338,000)

4. 向後對策

○ 痼疾滯納者의 持續的인 徵收督勵

○ 徵收可能者의 早期 徵收

○ 空家 및 行不者는 연고지를 추적하여 賣買誘導로 徵收

文化藝術會館 建立

1. 目 標

- 地域文化 基盤施設로 郡民 情緒涵養
- 地方化 時代에 副應하는 教育, 文化, 福祉 等 多目的 機能 受容

2. 推進概要

- 位 置 : 報恩邑 梨坪里 175番地 外 2筆地
- 事業概要
 - 數地 : 2,352坪
 - 建築 : 1,367坪 (地下 : 1層, 地上 3 層)
- 施 工 者
 - 建築 : 청봉건설 (株) 남 성 현
 - 電氣 : 화원전력 (株) 김 기 선
- 事 業 費
 - 總事業費 : 4,615,098 千원
 - 確 保 額 : 2,265,098 千원
 - 未確保額 : 2,350,000 千원

※ 未確保額 2,350,000 千원은 年次的으로 確保할 計劃임.

(文藝振興基金 500百萬원, 女性會館 300百萬원)

- 事業期間 : 91. 12. 27 ~ 94. 2. 13 (設計上 工期 600日)

3. 推進計劃

- 女性會館의 設計가 完了됨에 따라 工事中止命令을 解除하여 今年內에 2層 骨造 工事を 完了, 工期內에 竣工코자 함. (施設內容 別添)

※ 主要施設 内容

層 別	施 設 名	面 積 (㎡)	備 考
計		4,510.36	
地下層	電気室, 機械室, 發電機室, 多目的室, 體育教室	902.76	
1 層	大講堂 (客席)	572	662席으로 多目的 活用
	多目的室	252	禮式, 展示, 集會等の 場所로 活用
	關聯團體 事務室	135	
	舞臺	360	
	扮裝室	45	男.女 扮裝室
	其他	858.35	事務室, 化粧室, 倉庫, 홀 등
2 層	客席	168	185席
	音響, 照明, 映寫室	20.16	
	技術 教育場	252	小會議室 集會 等
	圖書室	135	
	其他	393.33	化粧室, 複道, 홀 等
3 層	趣味教室, 團體事務室 收益 事業場	416.76	

報恩下水終末處理場設置事業

1. 目 標

○ 上水源인 대청댐의 水質 改善

2. 推進施策 (方針)

○ 대청댐의 水質汚染 防止

○ 맑은물 供給으로 住民 保健 向上

3. 事業推進 실적

(單位 : 千원)

事業名	事業量			事業費	備考
	計 劃	실 績	%		
報恩下水終末處理場 設置事業	< 總計劃 >				
	0 處理場 1個所		34	5,692,000	
	0 進集管路 : 5.77km			(4955,000)	
	0 事業費 : 5,692百萬元				
	0 處理用量 : 6千톤 / 日				
	0 事業期間 : 91 ~ 93				
	< 92年 計劃 >				
	0 處理場:1個所	0 1個所	20	3,339,000	-流入펌프장 콘크리트 工事
	0 進集管路 : 5.77km	0 3.2km	55	(2838,000)	完了
	0 事業費 : 3,339百萬元				-포기조 基礎 콘크리트 工事 完了

※ 細部 事業內譯 및 推進現況 別添

□ 細部 事業內譯 및 推進現況

細 部 事 業 別		規 格	數 量	推 進 內 驛
	總 工 程			34 %
처 리 장 공 사	침사지 및 유입펌프장	0.6 m × 8 m	2지	콘크리트슬라브工事完了
	포 기 조	5.4 m × 60 m × 5 m	4조	壁 體 工 事 中
	최 종 침 전 지	13.0 m × 3 m	4지	-
	염 소 접 촉 조	1.5 m × 32.0m × 1.5 m	1지	콘크리트工事 完了
	농 축 조	6 m × 3 m	1조	-
	저 류 조	5.4 m × 3 m	2조	-
	방 류 펌 프 장	Φ200 × 4 m ³ /min	3대	콘크리트工事 完了
건 축 공 사	관 리 동	R.C 조 316 m ²	1동	-
	관 리 사 택	조적조 138 m ²	1동	-
	슬 러 지 탈수기동	R. C 조 244 m ²	1동	-
	공기송풍기및변전실동	R. C 조 415 m ²	1동	-
	유입펌프장 사 옥	R. C 조 71 m ²	1동	-
	방 류 "	R. C 조 36 m ²	1동	-
차 집 관 로 공 사	計		5,770 m	3,226 m 數設完了
	1 라 인	D = 500 , D = 800	2,472	1,080 m 數設完了
	2 라 인	D = 500	1,297	1,100 m "
	3 라 인	"	718	500 m "
	4 라 인	"	737	-
	5 라 인	"	546	546 m 數設完了

上. 下水道事業

1. 目 標

- 都市 基盤施設 擴充
- 住民 保健向上

2. 推進施策 (方針)

- 高地帶의 給水難 解決을 爲한 上水道 本館 擴張
- 下水道 新設 및 老後 下水道 補修

3. 事業推進 실적

(單位 : 千圓)

事業名	事業量			事業費	備 考
	計 劃	실 적	%		
계				275,010 (118,918)	
0 報恩 上水道 本管 擴張 工事 (位置: 電話局 ~ 迂 回道路 ~ 報恩高)	L = 2,530m Φ = 100 ~ 200 mm	- 資材 確保 (PC 管 2,530m)	15	144,000 (19,908)	- 92.6.1 着工 業體名: 대우건설 장대용
0 上水源 保護區域 鐵條網 設置 (태평교 ~ 세심정)	L = 600m	-	-	24,000	- 1 回 追更 豫算確保 (設計中)
0 竹田 下水道 設置 工事 □ 1 工區 : 240m □ 2 工區 : 302m	L = 542m	- 資材 確保 (鐵筋 25톤)	20	99,010 (99,010)	- 雨期 對備로 工事 中止
0 長新 下水道 設置 工事 (現代聯立 옆골목 外 4個所)	L = 305m 멘홀 : 4個所			31,000	- 執行依賴 (92.6.25)